

## 倫理委員会議事録

日時 令和5年10月4日（水）

委員 副院長、統括診療部長、麻酔科部長、循環器内科医長、小児科医長、事務部長、看護部長、薬剤科長、庶務班長

課題① 急性心筋梗塞患者の外来心リハ継続による脂質への影響

（申請者）リハビリテーション科 操強志

研究概要 本研究は急性心筋梗塞患者に対して、外来心リハを継続することによる脂質への影響を調査する事を目的とし、2021年10月から2023年3月までの期間、当院にて急性心筋梗塞と診断され、入院中に心リハを処方された患者を対象とする。評価項目は電子カルテ上のデータから、外来心リハ継続有無、脂質データ（TG値、LDL-C値、HDL-C値）、薬剤使用歴（スタチン、エゼチミブ、フィブラート系薬剤、EPA）を調査し、2群を比較検討することで外来心リハの効果を明らかにする。

判定 研究実施計画書に問題はなく、医学上の貢献も期待できる。倫理的な問題なし。倫理委員会規程に規定する「侵襲を伴わない研究であって介入を行わないものに関する審査」に該当し、迅速審査の対象として持ち回り審査とした。

承認

課題② 心筋血流シンチ検査で虚血所見を認め、冠動脈造影検査で有意狭窄病変を認めなかった症例の検討－再度解析を行った結果－

（申請者）放射線科 永谷大輔

研究概要 2021年度に解析を行った画像（メーカー推奨の標準的な画像処理）のときよりも精度を向上させるために、今回RIで虚血と診断され、CAGで有意狭窄病変を認めなかった症例20件の関心領域（以下:ROI）を小さくして解析を行う。2021年度に解析を行った画像と2023年度に解析を行った画像を用いてROIの大きさで再度結果が変わるのか比較を行い、その要因について検討を行う。

判定 研究実施計画書に問題はなく、医学上の貢献も期待できる。倫理的な問題なし。倫理委員会規程に規定する「侵襲を伴わない研究であって介入を行わないものに関する審査」に該当し、迅速審査の対象として持ち回り審査とした。

承認